

## 新型コロナウイルス感染症対策による臨時休校中の生徒の皆さんへ (④)

2020年9月18日

校長 森野章二

あなたが水の中を過ぎるときも、わたしはあなたとともにおり、川を渡るときも、あなたは押し流されない。火の中を歩いても、あなたは焼かれず、炎はあなたに燃えつかない。

(旧約聖書イザヤ書 43 章 2 節 — 新改訳聖書)

二学期が始まり、勉学に、部活動に、あるいはオンライン文化祭に向けての準備や練習に励み、波に乗ってきっていた矢先、再び長期の休校となりました。それぞれが様々な思いを抱えていることでしょう。

まず何よりも、今回新型コロナウイルス感染症陽性と判定され、心身共に弱っている人たちの一日も早い快復を祈ります。また、濃厚接触者として絶えざる不安の中に置かれている人たちの心の平安と、健康が支えられるように祈ります。誰よりも苦しんでいるのはこれらの人たちであることは間違いありません。再び学校生活に戻って来てくれる時には、大手を広げて迎えたいものです。

高三の多くの人たちにとっては、少しずつ入試も始まり、いよいよ本番が近づいてきたという大事な時期に、直接対面で先生方の指導を受けたり、自習室の隣の席で頑張っている仲間を見てやる気を奮い立たせたりすることが、休校でしばらくお預けとなりました。また、猛暑が若干緩み始め、色々なことを頑張ろうと張り切っていた人たちにとっては、自宅待機という環境は、エネルギーを持って余してストレスのたまる日々であるかもしれません。部活動関係では、目標としていた大会や試合、コンクールなどを棄権せざるを得なくなり、努力の成果を発揮する機会さえ奪われてしまった人たちがたくさんいることを聞いています。

皆さんの「今」は、二度とないものですから、前回と同じく今回の休校措置に関しても、多くの人たちが「何故？」と心を痛めていることと思います。一人ひとりの受けた傷、失ったものを推し量ることは出来ません。ただただ、神様からの慰めと癒しを祈るばかりです。

冒頭に記した聖書箇所は、私自身が励ましを受けた箇所でもあります。「あなたが水の中を過ぎるときも、わたし(神様)はあなたとともにおり、川を渡るときも、あなたは押し流されない。火の中を歩いても、あなたは焼かれず、炎はあなたに燃えつかない。」

「万が一あなたが水の中を過ぎることがあっても」ではなく、「あなたが水の中を過ぎるときも」と書かれています。私たちの人生は、水の中を過ぎるような、川を渡るような、火の中を歩くような、そんな試練や困難を避けることが出来ません。しかし、神様はそんな時でもあなたとともにいると書かれています。そして、あなたが激しい川の流れにも押し流されないように、炎に焼かれてしまわないように、守ってくださると約束されています。あなたを耐えられない試練にあわせることはない(新約聖書コリントの信徒への手紙一 10 章 13 節)と約束してくださっています。

今、それぞれが様々な困難や試練の中にいることと思います。一人ひとりの心と意思と身体が守られ、この試練を克服し、また一步成長した人として歩んで行けるように、心から祈っています。

この休校期間も感染対策のルールをしっかりと守って、再び学校で顔を合わせた時に、勉学に、部活動に、またさまざまな課外活動に、元気で励めるように備えていてください。